

# 【図説】 防火管理マスター



北九州市消防局マスコット 「消すぞう君」

## 北九州市消防局

チェック表

区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)
		適切	不備	
防火管理等	1 火気管理がなされていますか？			
	<p>★建物の周囲に物品（可燃物）を放置しないようにしてください。</p> <p>★消毒用アルコールの容器を設置・保管する場所は、直射日光が当たる場所や高温となる場所は避けるようにしてください。</p> <p>★火気設備の周囲は、常に整理及び清掃してください。</p> <p>★火気の使用中は、その場を離れないようにしてください。</p>			
				
	2 増築、改築又は使用用途の変更はありませんか？			
	<p>※増築又は改築により建物の規模、構造を変更した場合等は、防火管理者（防災管理者）の選任や必要な消防用設備等が変更となる場合があります。</p> <p>★増築、改築又は使用用途を変更した場合は、防火対象物の使用開始届出書を所轄消防署に2部提出してください。</p>			
3 防火管理者（防災管理者）の変更はありませんか？				
<p>★防火管理者（防災管理者）が必要な事業所で、現在、届出されている防火管理者（防災管理者）が変更されている場合又は未選任の場合には、早急に防火・防災管理者選任（解任）届出書を所轄消防署に2部提出してください。</p>				
4 消防計画の内容に変更はありませんか？				
<p>※防火管理者（防災管理者）が必要な事業所は、消防法により「消防計画の作成及び変更の届出」が義務付けられています。消防計画の内容と事業所の現状が合っているかを伺うものです。</p> <p>★防火管理者（防災管理者）や自衛消防組織の変更等で消防計画が事業所の現状と合っていない場合は、早急に見直しを行い、消防計画作成（変更）届出書を所轄消防署に2部提出してください。</p>				
5 消防計画に基づいた訓練（消火・通報・避難）を行っていますか？				
<p>※防火管理者（防災管理者）は、消防計画に基づいて消火、通報及び避難訓練を定期的に行うことが義務付けられています。</p> <p>★消防計画に基づき消防訓練を実施している場合は、所轄消防署に結果報告をしているか確認してください。なお、実施していない場合は、早急に訓練を実施してください。</p> <p>※消防訓練を行う旨の所轄消防署への事前連絡（計画通知）又は結果報告については、従前の書面以外にも、電子申請（北九州市ネットで手続きガイド）で行うことができますようになりました。【URL】 <a href="https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu">https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu</a></p>				
				

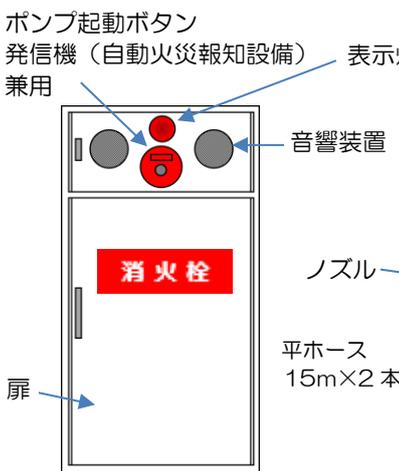
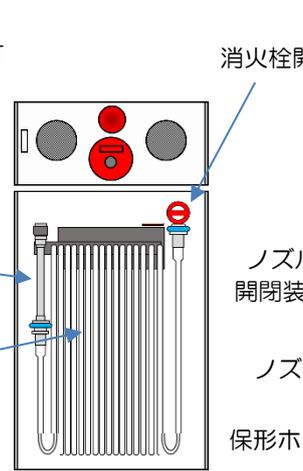
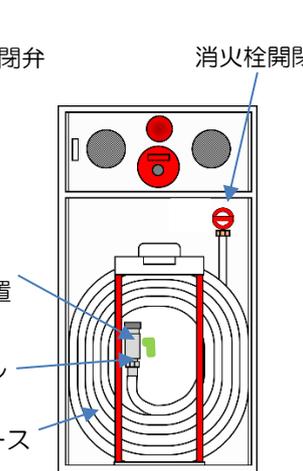
チェック表

区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)
		適切	不備	
防火 管 理 等	6 廊下や階段、避難口、防火戸の前に物を置いていませんか？			
	<p>★物品が置かれていると、避難の障害となるばかりか、火災が発生した場合に物品に燃え広がる危険がありますので、廊下や階段、避難口、防火戸の前に物を置かないようにしてください。</p>			
	7 防火戸（鉄製の扉）の機能に不良はありませんか？			
	<p>★常時、閉めておかなければいけない防火戸にくさびをしたり、感知器に反応して閉鎖する防火戸の前に物品があると、火災が発生した場合、防火戸が閉鎖せず煙や炎を防ぐことができませんので改修してください。</p> <p>★防火戸の自動閉鎖装置に不良があると、防火戸が自動で閉鎖しなくなりますので改修してください。</p>		 <p>くさび 自動閉鎖装置</p>	
	8 カーテン等は防火性能を有するものを使用していますか？			
	<p>★カーテンや下げ丈がおおむね1m以上の布製ののれんなどは、防火性能を有するものを使用してください。</p> <p>※防火性能を有するものには、右のような防火ラベルが付いています。《防火規制を受ける防火対象物は、義務となります》</p>			
	9 じゅうたん等は防火性能を有するものを使用していますか？			
	<p>★2㎡以上のじゅうたんやカーペット等は、防火性能を有するものを使用してください。</p> <p>※防火性能を有するものには、右のような防火ラベルが付いています。《防火規制を受ける防火対象物は、義務となります》</p>			
	10 電気設備は、適正に管理がなされていますか？			
	<p>※タコ足配線やコンセント等にほころぎがあると火災となるおそれがあります。</p>			
<p>★タコ足配線をしないようにしましょう。</p>		<p>★プラグにほころぎをためないようにしましょう。</p>		
11 消防用設備等の点検を定期的に行っていますか？				
<p>※消防用設備等の点検を定期的実施し、その結果を消防署へ報告しなければなりません。</p>		<p>最新の設備点検日（ 年 月 日実施）</p>		

チェック表

区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)
		適切	不備	
消火器 (消火設備)	1 型式が失効している消火器が設置されていませんか？			
	<p>★2011年1月1日に消火器に関する規格を定めた省令が改正されたため、旧規格のものは速やかに交換してください。</p> <p>交換が必要かどうかの判断は、消火器に記載してある表示マークを確認してください。</p>			
	2 錆や腐食、破損、変形等はありませんか？			
	<p>★著しい腐食等があるものは、破裂事故のおそれが高いことから、直ちに使用を中止し、人が触れることの無いよう必要な措置を講ずるとともに、速やかに交換等をしてください。</p> <p>特に加圧式は、放射したときに本体容器内の圧力が急激に上昇し、腐食、破損部分が破裂して操作者が負傷する事故が発生しています。</p>			
3 床面から1.5m以下の高さに設置していますか？				
<p>★容易に使用できる位置に設置してください。</p> <p>★容易に転倒せず、通行・避難に支障のない位置に設置してください。</p>				
4 「消火器」の標識が見やすい位置に設置されていますか？				
<p>★消火器の設置場所に「消火器」の標識を見やすい位置に設置してください。</p> <p>★損傷・破損・脱落・不鮮明なものがあれば交換してください。</p>				

## チェック表

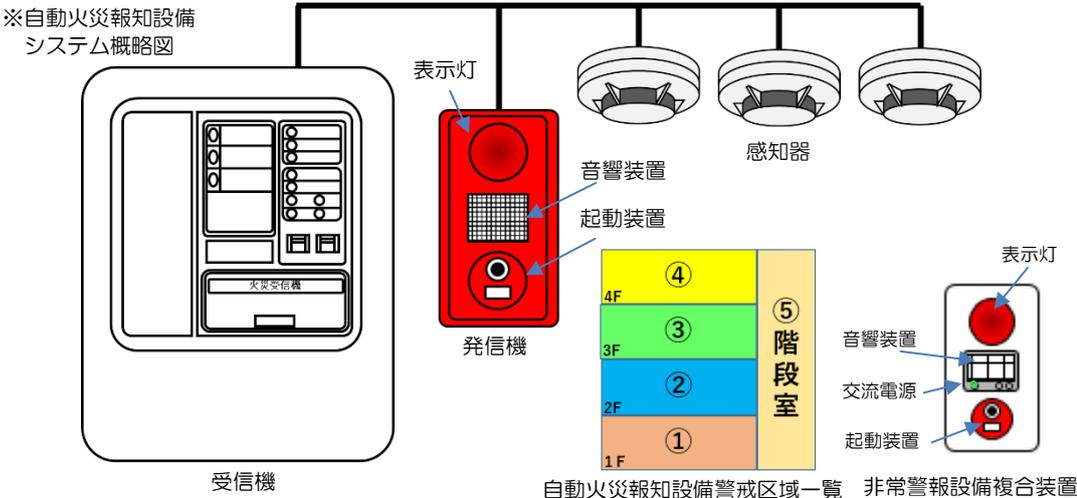
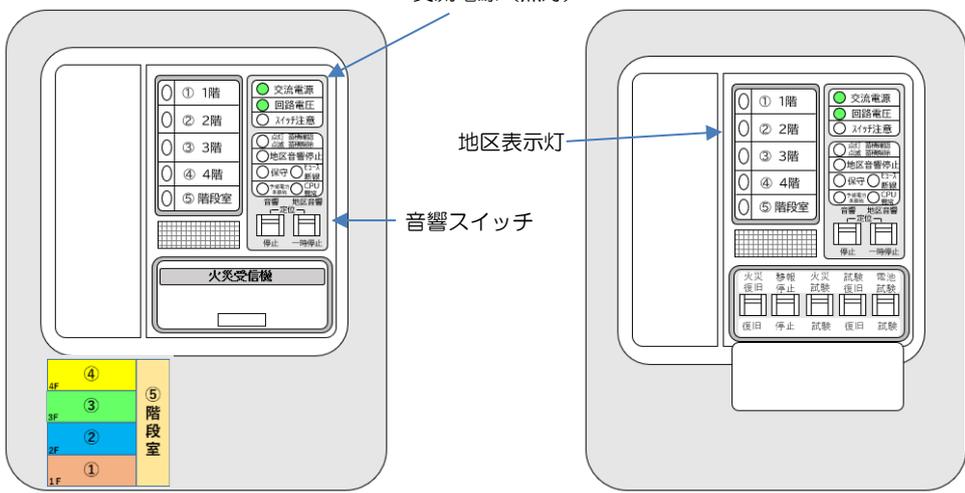
区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)	
		適切	不備		
屋内消火栓設備 (消火設備)	1	扉の開閉に支障はありませんか？			
	★扉の不良や周囲の物品等により、扉の開閉に支障がないようにしてください。				
	2	表示灯の破損、又は球切れはありませんか？			
	★表示灯の破損、又は球切れがあれば改修してください。				
	3	消火栓箱の表面に「消火栓」と表示されていますか？			
	★表示がないものや不鮮明なものがあれば改修してください。				
	4	消火栓開閉弁は、閉止されていますか？			
	★消火栓開閉弁（1号消火栓）、ノズル開閉装置及び消火栓開閉弁（2号消火栓）が、閉止されているか確認してください。				
	5	ホース及びノズルの破損、変形はありませんか？			
	★ホース及びノズルに破損、変形があれば改修してください。				
6	ポンプ室が物置替わりになっていませんか？				
★ポンプ室に不要な物品（段ボール等）が置かれていれば改修してください。					
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>屋内消火栓外部</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>屋内消火栓 1号消火栓内部</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>屋内消火栓 2号消火栓内部</p> </div> </div> <p>※操作手順は、機種によって異なる場合がありますので、屋内消火栓箱の中に記載されている操作手順を確認してください。</p> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>※1号消火栓操作方法（2人操作） 発信機ボタンを押す（ポンプ起動、表示灯点滅、ベル鳴動）⇒ノズルを持ち、平ホースを延ばし、放水体勢をとる⇒消火栓開閉弁を開放し放水する。</p> <p>※2号消火栓操作方法（1人操作） 消火栓開閉弁を開く（ポンプ起動、表示灯点滅）⇒ノズルを持ち、保形ホースを延ばし、放水体勢をとる⇒ノズル開閉装置を開放し放水する。</p> </div>					

## チェック表

区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)	
		適切	不備		
スプリンクラー設備 (消火設備)	1	散水障害となるものはありますか？			
	<p>★スプリンクラーヘッド周辺にカーテン等を設置しないでください。 ※上部が60cm以上空いているような場合は除きます。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">カーテン等の散水障害</p> <p style="text-align: center;">水がかからない部分</p> </div>				
	2	送水口等の破損、変形はありますか？			
<p>★送水口に破損、変形があれば改修してください。 ★表示灯の破損、又は球切れがあれば改修してください。 ★標識がないものや不鮮明なものがあれば改修してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">表示灯</p> <p style="text-align: center;">標識</p> <p style="text-align: center;">送水口</p> <p style="text-align: center;">平行型送水口</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">表示灯</p> <p style="text-align: center;">標識</p> <p style="text-align: center;">送水口</p> <p style="text-align: center;">双口Y型送水口</p> </div> </div>					
3	補助散水栓の管理はなされていますか？				
<p>※補助散水栓は、スプリンクラーが対処しにくい天井側火災やスプリンクラーヘッドの設置を免除されている場所に設置されるものです。</p> <p>★扉の開閉に支障があれば改修してください。 ★表示灯の破損、又は球切れがあれば改修してください。 ★消火栓箱の表面の表示「消火用散水栓」がない、又は不鮮明のものがあれば改修してください。 ★ホース及びノズルに破損、変形があれば改修してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">表示灯</p> <p style="text-align: center;">音響装置</p> <p style="text-align: center;">消火用散水栓</p> <p style="text-align: center;">扉</p> <p style="text-align: center;">補助散水栓外部</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">消火栓開閉弁</p> <p style="text-align: center;">ノズル開閉装置</p> <p style="text-align: center;">ノズル</p> <p style="text-align: center;">保形ホース</p> <p style="text-align: center;">補助散水栓内部</p> </div> </div>					
<p>※操作手順は、機種によって異なる場合がありますので、補助散水栓箱の中に記載されている操作手順を確認してください。</p> <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px;"> <p>※補助散水栓操作方法 (1人操作) 消火栓開閉弁を開く (ポンプ起動、表示灯点滅、ベル鳴動) ⇒ ノズルを持ち、保形ホースを延ばし、放水体勢をとる ⇒ ノズル開閉装置を開放し放水する。</p> </div>					



チェック表（非常警報設備は、区分2及び3をフィック）

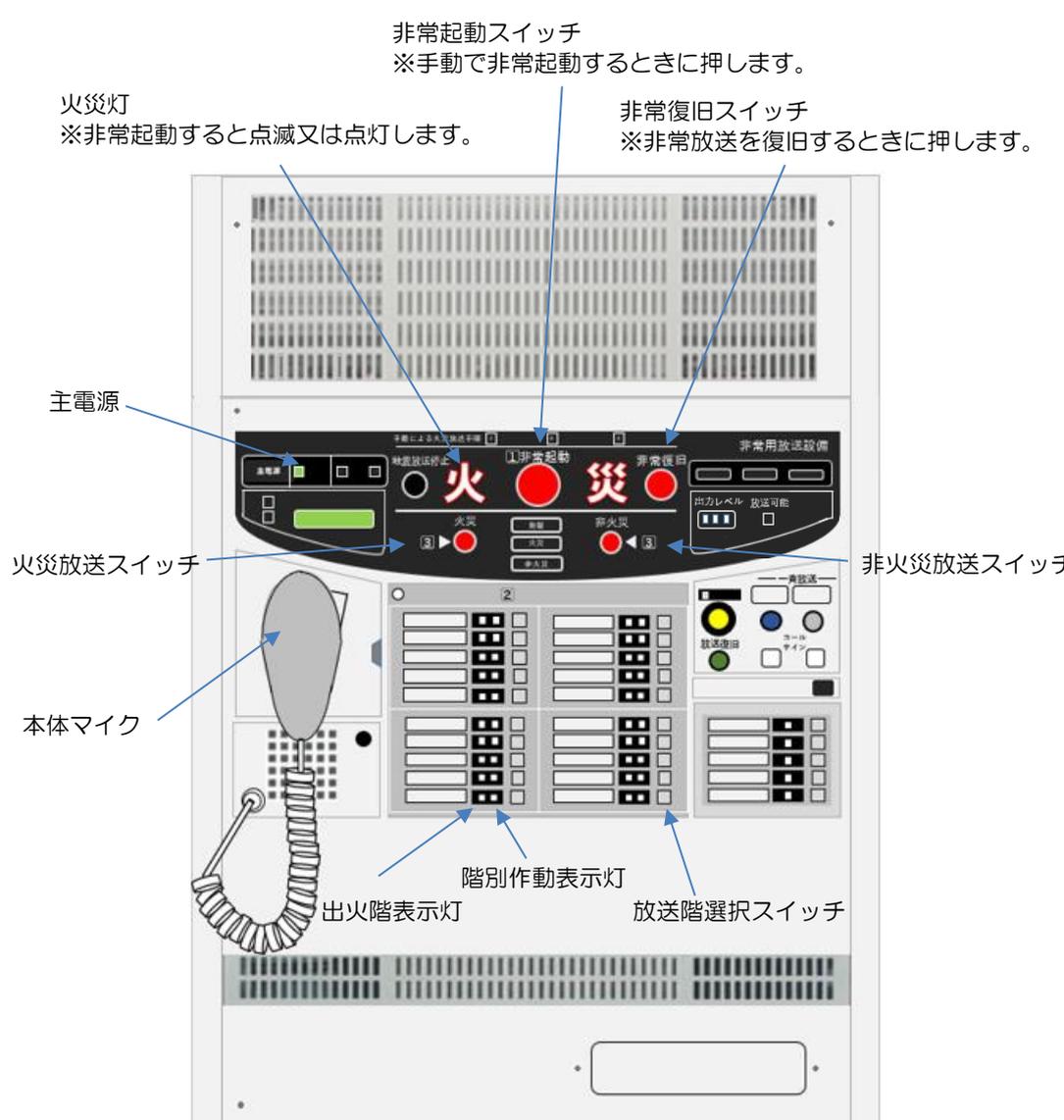
区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)	
		適切	不備		
1	感知器の破損や変形、取り外し等はありませんか？				
	★感知器の破損や変形、取り外し等があれば改修してください。				
	2	表示灯の破損、又は球切れはありませんか？			
		★表示灯の破損、又は球切れがあれば改修してください。			
3	交流電源及び音響スイッチ等は遮断されていませんか？				
	★交流電源（常時点灯）の遮断や音響スイッチ等を停止しないようにしてください。 ★各スイッチ灯が赤色に点灯・点滅していれば改修してください。				
4	警戒区域一覧図は備えられていますか？				
	★受信機（副受信機）付近に警戒区域一覧図を備えてください。				
<p>※自動火災報知設備システム概略図</p>  <p>受信機</p> <p>表示灯</p> <p>音響装置</p> <p>感知器</p> <p>起動装置</p> <p>発信機</p> <p>4F</p> <p>3F</p> <p>2F</p> <p>1F</p> <p>④</p> <p>③</p> <p>②</p> <p>①</p> <p>⑤ 階段室</p> <p>表示灯</p> <p>音響装置</p> <p>交流電源</p> <p>起動装置</p> <p>自動火災報知設備警戒区域一覧 非常警報設備複合装置</p>					
<p>※機種によって表示・操作部の位置が異なりますので、貴事業所の受信機の操作方法を確認してください。</p> <p>交流電源（点灯）</p>  <p>地区表示灯</p> <p>音響スイッチ</p> <p>受信機</p>					

自動火災報知設備・非常警報設備（警報設備）

チェック表

区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)
		適切	不備	
火災通報装置 (警報設備)	1 設置場所の周囲に操作上の障害 はありませんか？			
	★設置場所の周囲は、常に整理整頓して操作に支障のないようにしてください。			
	2 電源は正常に供給されています か？			
	★電源ランプが点灯しているか確認してください。			
<p>※主な機能</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災通報装置または火災通報専用電話機の火災通報ボタンを押すだけで、自動的に119番通報を行います。使用中の電話は強制的に切り、119番通報が優先されます。</li> <li>2 119番通報の際は、あらかじめ録音された通報メッセージを再生し、住所や名前など消防機関が必要とする情報を正確に伝えます。</li> <li>3 通報メッセージを受信した消防機関から、確認のための逆信が入ります。火災通報専用電話機が鳴動しますので、受話器を取って応答します。 ※火煙が迫っているなどの場合は、消防機関からの逆信に応答することを優先せずに、初期消火や避難誘導等を優先してください。</li> </ol>				

## チェック表

区 分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)
		適切	不備	
1	主電源は遮断されていませんか？			
★主電源（常時点灯）を遮断しないようにしてください。				
2	設置場所の周囲に操作上の障害はありませんか？			
★設置場所の周囲は、常に整理整頓して操作に支障のないようにしてください。				
3	スイッチ等の名称に汚損、不鮮明な部分はありませんか？			
★スイッチ等の名称に汚損、不鮮明な部分があれば改修してください。				
<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; font-weight: bold;">非常放送設備 (警報設備)</div> <div style="text-align: center;">  <p style="text-align: center;">壁掛型非常用放送設備</p> </div> </div> <p>非常起動スイッチ ※手で非常起動するときに押します。</p> <p>火災灯 ※非常起動すると点滅又は点灯します。</p> <p>非常復旧スイッチ ※非常放送を復旧するときに押します。</p> <p>主電源</p> <p>火災放送スイッチ</p> <p>非火災放送スイッチ</p> <p>本体マイク</p> <p>出火階表示灯</p> <p>階別作動表示灯</p> <p>放送階選択スイッチ</p>				
※機種によって表示・操作部の位置が異なりますので、貴事業所の非常放送設備の操作方法を確認してください。				

チェック表

区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)
		適切	不備	
1	標識（避難器具である旨及び使用方法）はありますか？			
	★標識が設けられていなければ設置してください。			
	2	降下空間や開口部付近に避難の障害となるものはありますか？		
★降下空間や開口部付近に避難の障害となるものがあれば改修してください。				
3	降下位置に避難の障害となるものはありますか？			
	★降下位置に物品を置いたり、車や自転車を駐車及び駐輪していれば改修してください。			

避難器具（避難設備）

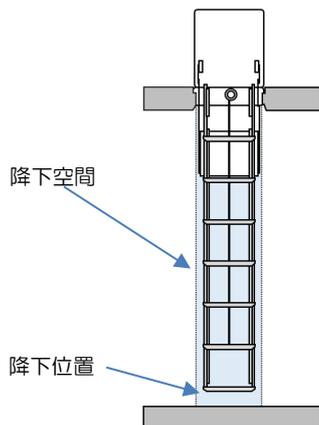
標識（例）



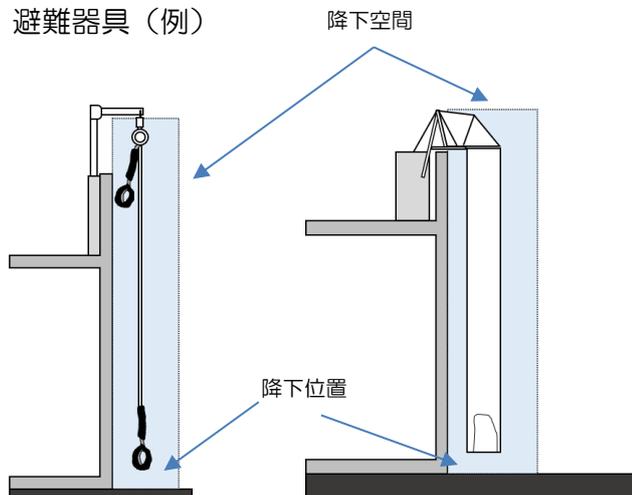
使用方法（例）



避難器具（例）



避難はしご



緩降機

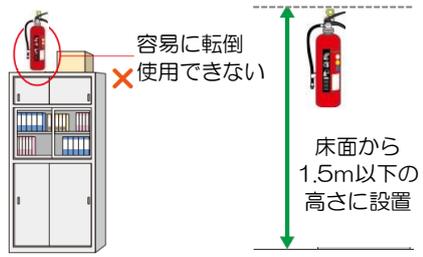
救助袋（垂直式）



## チェック表

区 分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)
		適切	不備	
1	送水口等の破損、変形はありませんか？			
<p>★送水口に破損、変形があれば改修してください。</p> <p>★表示灯の破損、又は球切れがあれば改修してください。</p>				
2	放水口付近に取付けてある標識に破損はありませんか？			
<p>★標識に破損等があれば改修してください。</p>				
3	放水口箱の扉の開閉に支障はありませんか？			
<p>★扉の開閉を妨げる物品等があれば改修してください。</p> <p>★扉の開閉障害（変形やさび等）があれば改修してください。</p> <p>★バルブが、閉止されているか確認してください。</p>				
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg); font-weight: bold;">連結送水管（消火活動上必要な施設）</div> </div> <p>The diagram illustrates the required fire water supply facilities. It shows two types of water outlets: a parallel type and a double Y-type. Both have a red label '送水口 (連結送水管)' and a red indicator light '表示灯'. The double Y-type outlet also has a pressure gauge showing '送水圧力 0.1 MPa'. Below, it shows the fire water outlet box, both externally with a red label '放水口 (消防隊専用)' and a door '扉', and internally with a red handle 'バルブ' and the outlet '放水口'.</p>				

チェック表

区分	チェック項目	チェック結果		不備の改修内容 (改修予定)
		適切	不備	
消火器 (消火設備)	1 型式が失効している消火器が設置されていませんか？		○	業者見積依頼中 今年中に交換予定など
	<p>★2011年1月1日に消火器に関する規格を定めた省令が改正されたため、旧規格のものは速やかに交換してください。 交換が必要かどうかの判断は、消火器に記載してある表示マークを確認してください。</p>			
	2 錆や腐食、破損、変形等はありませんか？		○	令和〇年〇月〇〇日業者により交換済など
	<p>★著しい腐食等があるものは、破裂事故のおそれが高いことから、直ちに使用を中止し、人が触れることの無いよう必要な措置を講ずるとともに、速やかに交換等をしてください。</p> <p>特に加圧式は、放射したときに本体容器内の圧力が急激に上昇し、腐食、破損部分が破裂して操作者が負傷する事故が発生しています。</p>			
3 床面から1.5m以下の高さに設置していますか？		○		
<p>★容易に使用できる位置に設置してください。 ★容易に転倒せず、通行・避難に支障のない位置に設置してください。</p>				
4 「消火器」の標識が見やすい位置に設置されていますか？		○	令和〇年〇月〇〇日改修済 令和〇年〇月までに改修予定	
<p>★消火器の設置場所に「消火器」の標識を見やすい位置に設置してください。 ★損傷・破損・脱落・不鮮明なものがあれば交換してください。</p>				